



3月市議会

山根とみえ議員の一般質問

日本共産党の山根とみえ議員は、3月議会の一般質問で(1)生活保護引き下げの影響とその対策について(2)新炉建設に伴うゴミの収集方法等について質問しました。以下質問の要旨を報告します。

生活保護引き下げの影響について

受給者への影響は

国の生活扶助費引き下げの影響について、受給者への影響は具体的にどのようなことになるかとの質問に、市は、国の資料で夫婦とこども一人の世帯では月額16,000円(9.3%)引き下げ、60歳代単身世帯で2,000円(2.5%)引き下げと答弁。さらに、あきる野市は級地が2級の1であるため、1級地と比較するとさらに低くなるとの答弁でした。

他の制度39項目に影響が

生活保護引き下げにより、他の制度にどのような影響がでてくるかとの質問に、市は、個人住民税非課税限度額、就学援助制度における学用品費等の支給、保育料の免除の階層区分など39項目があげられると答弁しました。



3月議会で質問する山根とみえ議員

影響がでないための具体策は

低所得者の介護保険料や、医療費の自己負担限度額など、39項目に影響がでるだけでなく、最低賃金の引き下げなど、国民生活全般にわたって影響がでてくるのが考えられます。市として、こうした影響が出ない対策をとるよう求めると、市は、国の通知を受けて判断すると答弁しました。山根議員は引き下げを行わないよう国に意見を上げるよう求めました。

新炉建設に伴うゴミの収集方法について

今年度中に分別の詳細をまとめる

新炉でのゴミの分別は、ビニールやプラスチック類が可燃ごみとなるのが基本となるが、ゴミの種類ごとの分別などの詳細については、今年度中にまとめ上げたいと答弁しました。

また、これまでも再三改善を求めてきたペットボトルの回収方法については、平成28年度のリサイクル施設整備に伴い、個別収集も可能となると答弁しました。

有害ゴミ袋の改善について

「有害ゴミ袋に取っ手をつけてほしい」「乾電池はもう少し小さい袋にしてほしい」「袋をどこで配布しているのかわからない」などの市民から寄せられた声を紹介し、改善を求めました。市は、町内会・自治会からの声も確認し、必要に応じて対応していきたいと答弁しました。

住民説明会の予定は？

住民への周知のためにも住民説明会を行うよう求めました。市は現在、町内会・自治会連合会と説明会の方法について調整中であり、今後、効率的な説明会を基本に実施していきたいと答弁しました。

有害
ゴミ
袋



法律相談

4月25日(木) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。